

中学校 1 年生 * 単元確認テスト * 3 学期②			データの活用	
組	番	名 前		
			/10	

1 下のデータは、15 人で行ったゲームの得点を表したものである。あとの問いに答えなさい。

1 1 1 2 2 2 2 3 3 5 6 7 7 8 10 (単位 点) (1 点×3)

- (1) 範囲を求めなさい。 点
- (2) 平均値を求めなさい。 点
- (3) 最頻値を求めなさい。 点

2 右の表は、太郎さんのクラス 40 人のある日の家庭学習時間を度数分布表にまとめたものである。平均値は 64 分で、太郎さんの学習時間は 60 分であった。このとき、次の問いに答えなさい。(1 点×5)

(1) 右の表の の中に、あてはまる数字を答えなさい。

①

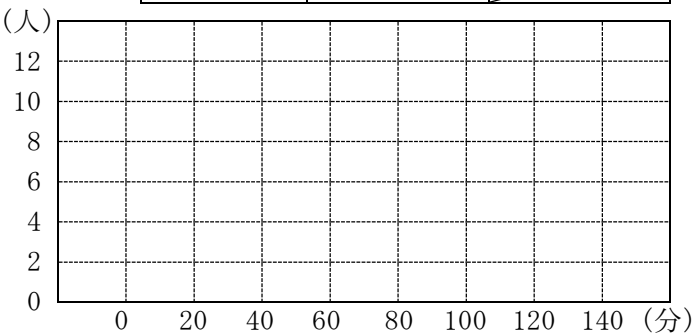
②

(2) 中央値が含まれる階級は、何分以上何分未満の階級であるか答えなさい。

分以上
分未満

階級(分) 以上 未満	度数 (人)	累積度数 (人)
0～ 20	3	3
20～ 40	①	13
40～ 60	12	25
60～ 80	1	26
80～100	3	②
100～120	7	36
120～140	4	40
計	40	

(3) 度数分布表をもとに、ヒストグラムをかきなさい。



(4) 太郎さんは、「自分の学習時間は平均値より小さいので、クラス全体でみると真ん中より学習時間が少ない」と判断しました。この判断は正しいか、正しくないか、理由と合わせて答えなさい。

3 右の表は、ペットボトルのキャップを投げる実験をして、表が出た回数を表したものである。このとき、次の問いに答えなさい。(1 点×2)

投げた回数	200	500	1000	2000
表が出た回数	44	100	212	423

- (1) 200 回投げたときに表向きになる相対度数を求めなさい。 点
- (2) 表向きになる相対度数が近づくと考えられる値を、小数第 2 位まで求めなさい。 点